

平成20年度 第63回国民体育大会 関東ブロック大会 バasketボール競技

平成 20 年 8 月 16 日 (土)

試合開始 11:40

試合終了 13:05

【成年女子】1回戦

鐘山スポーツ公園 総合体育館

Cコート 第2試合

梶	木	75	}	85	千	葉
		{				
		27 - 21				
		18 - 27				
		17 - 16				
		13 - 21				
		-				

梶 木

番号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト パ ス	スティール	ブロック ショット	ターン オーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		DF	OF	計				
4	千村 佑子	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
5	古澤 菜津子	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
6*	塚田 麻衣	13	1	5	5	11	0	0	1	5	0	5	1	4	0	0
7	岡本 恵利香	0														
8*	田中 亜季	16	4	10	2	5	0	0	0	8	0	8	5	3	0	5
9	鎌田 順子	6	0	2	3	5	0	0	3	2	5	7	2	1	0	1
10*	藤井 美紀	13	3	7	2	12	0	4	2	2	0	2	0	3	0	4
11*	柚木 恵子	10	2	3	2	4	0	0	2	1	2	3	2	3	0	1
12	柴原 麻理恵	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	1	0	0
13*	永野 友香里	13	0	0	5	10	3	3	2	1	2	3	0	3	0	1
14	牧原 小枝	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	0	0	1
15	後藤 あゆみ	4	0	0	2	3	0	0	1	1	2	3	0	0	0	1
HC 齊田 一郎 / チーム		0								1	1	2				
合 計		75	10	29	21	51	3	7	17	22	13	35	11	18	0	15

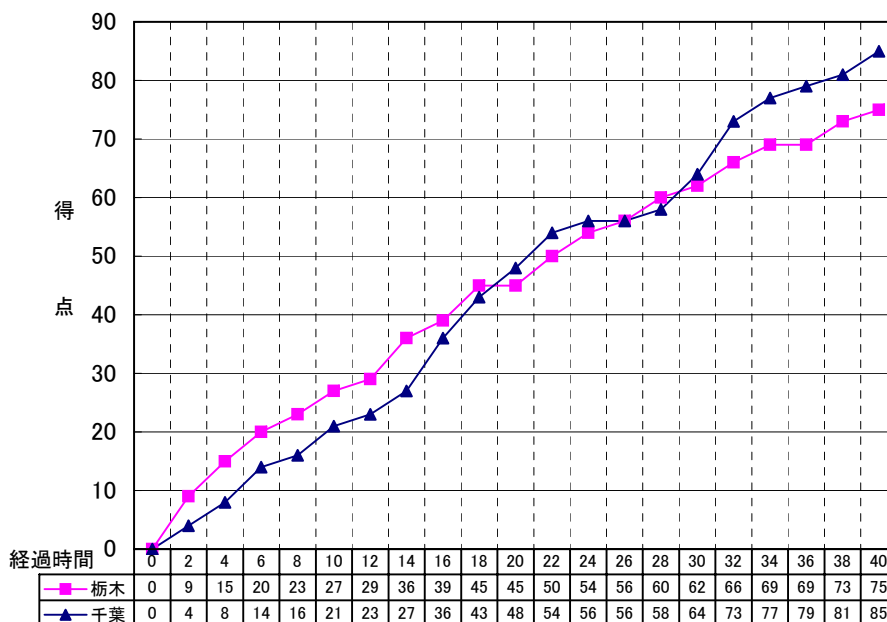
*はスターティングメンバーを表す 確率 34.5% 41.2% 42.9%

千 葉

番号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト パ ス	スティール	ブロック ショット	ターン オーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		DF	OF	計				
4	桑原 美和	0	0	1	0	2	0	0	2	1	0	1	1	0	0	1
5*	川畑 光代	6	0	0	2	5	2	2	2	1	4	5	0	0	0	2
6*	政木 美希	8	0	2	4	7	0	0	2	3	1	4	4	1	0	4
7	金谷 亜紀子	0	0	0	0	3	0	0	1	2	0	2	0	1	0	1
8	三木 清香	0	0	1	0	3	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1
9*	野村 由希	18	1	6	5	7	5	8	1	2	1	3	2	2	0	0
10	渡部 優希	0														
11*	鈴木 麻友美	20	0	2	10	14	0	0	1	15	8	23	3	1	2	3
12*	伊藤 奈月	23	0	1	9	15	5	6	0	3	2	5	2	0	0	2
13	野崎 めぐみ	2	0	0	1	2	0	0	0	1	4	5	1	1	0	1
14	高橋 香澄	8	0	3	3	5	2	3	0	6	2	8	1	3	0	4
15	藤岡 恵美衣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
HC 横山 廣美 / チーム		0								0	0	0				3
合 計		85	1	16	34	63	14	19	10	35	22	57	15	9	2	22

*はスターティングメンバーを表す 確率 6.3% 54.0% 73.7%

2分毎による得点の推移



戦 評

(第1ピリオド) 両チームマンツーマンでスタート。梶木の#13永野の3Pシュートで始まる。千葉はインサイドを中心とした攻撃がなかなか決まらず、5分には18-10と梶木がリードする。千葉の#11鈴木の活躍で点差をつめるがシュートミスが目立ち、27-21で梶木がリードする。
 (第2ピリオド) 両チーム激しいマンツーマンディフェンスで得点ができず、選手交代などでペースをつかもうとする。5分過ぎ、千葉の#14高橋の連続シュートで点差をつめ、36-36と同点とする。梶木#10藤井の3Pなどで対抗するが、千葉#11鈴木のシュートで逆転。45-48と千葉がリードして前半終了。
 (第3ピリオド) 千葉のカットインや速攻で45-54とリードを広げる。しかし、梶木も激しいディフェンスと#10藤井の連続シュートで56-56と同点に追いつく。その後、両チームとも速攻でペースをつかもうとするが、ミスが目立ち加点できない。62-64で千葉が2点リードで最終クォーターへ。
 (第4ピリオド) 千葉#12伊藤の活躍でペースをつかみ、残り5分には69-79の10点差とする。梶木も#8田中の3Pシュートや#13永野のインサイドで対抗するが、千葉も#11鈴木が着実に加点し、ペースをつかんだ千葉が85-75で勝利した。

主 審 佐藤 弘之 (群馬)

副 審 佐田 幸一 (山梨)

記入者 加々美 正孝 (山梨)